

カーボンニュートラル LNG バイヤーズアライアンス設立について



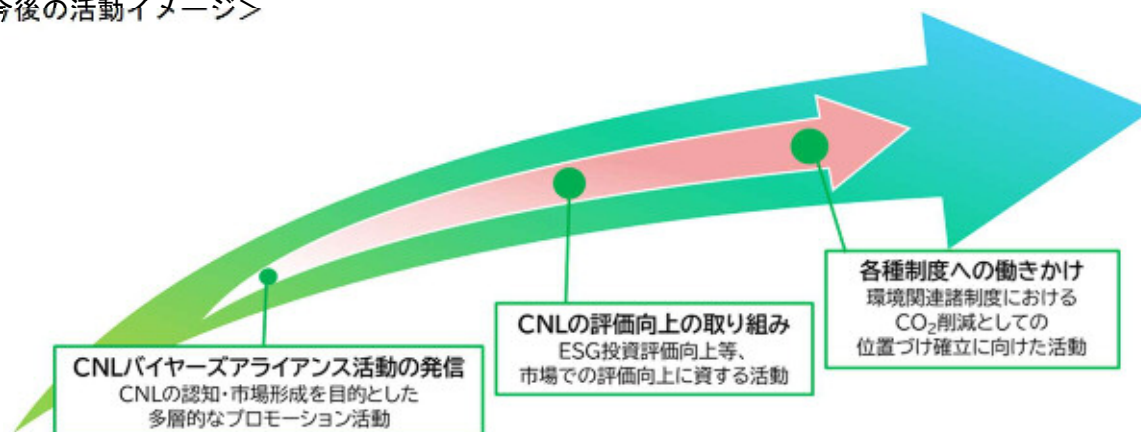
東京ガス株式会社
アサヒグループホールディングス株式会社
いすゞ自動車株式会社
オリンパス株式会社
堺化学工業株式会社
株式会社ダスキン
学校法人玉川学園
株式会社東芝
東邦チタニウム株式会社
株式会社ニュー・オータニ
丸の内熱供給株式会社
三井住友信託銀行株式会社
三菱地所株式会社
株式会社ヤクルト本社
株式会社ルミネ

東京ガス株式会社（社長：内田 高史）とアサヒグループホールディングス株式会社（社長：小路 明善）、いすゞ自動車株式会社（社長：片山 正則）、オリンパス株式会社（社長：竹内 康雄）、堺化学工業株式会社（社長：矢部 正昭）、株式会社ダスキン（社長：山村 輝治）、学校法人玉川学園（理事長：小原 芳明）、株式会社東芝（社長：車谷 暢昭）、東邦チタニウム株式会社（社長：西山 佳宏）、株式会社ニュー・オータニ（社長：大谷 和彦）、丸の内熱供給株式会社（社長：田島 穰）、三井住友信託銀行株式会社（社長：橋本 勝）、三菱地所株式会社（社長：吉田 淳一）、株式会社ヤクルト本社（社長：根岸 孝成）、株式会社ルミネ（社長：森本 雄司）の15社は、本日、カーボンニュートラル LNG（以下「CNL」）バイヤーズアライアンス（以下「本アライアンス」）を設立しました。

本アライアンスは、持続可能な社会の実現に向け、CNLを調達・供給する東京ガスと購入する各社が一丸となり、CNLの普及拡大とその利用価値向上の実現を目的として設立したものです。カーボンニュートラルなエネルギーの選択は、気候変動対策やSDGsへの貢献、ESG企業経営に直結する重要なソリューションの一つとなります。

本アライアンス参画各社は、2050年の「カーボンニュートラル社会の実現」に貢献することを目指し、CNLを世の中に広く認知させるとともに、投資機関による評価向上や国内各種制度における位置づけの確立に向けて取り組みを推進してまいります。

<今後の活動イメージ>



<カーボンニュートラル LNG (CNL) >

CNLは、天然ガスの採掘から燃焼に至るまでの工程で発生する温室効果ガスを、CO₂クレジットで相殺（カーボン・オフセット）し、燃焼させても地球規模ではCO₂が発生しないとみなすLNGです。東京ガスが2019年に輸入を開始し、カーボンニュートラル都市ガスとして日本で初めてお客さまに供給を開始しました。

なお、対象となるCO₂クレジットは、信頼性の高い検証機関が世界各地の環境保全プロジェクトにおけるCO₂削減効果をCO₂クレジットとして認証したものです。

以上